

# 市長と語ろう地域懇談会 記録

【日時】平成29年9月22日(金)午後6時30分～8時5分  
 【会場】末広コミュニティセンター  
 【対象地域】末広・弥生・若松町  
 【出席者】26人  
 【記録者】渡辺

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
総務部	資料に掲載されているJR北海道の営業係数の中に、貨物分は含まれているのか。	【企画振興課長】提示した資料の数字にはJR貨物の分は含まれていないと説明を受けている。
総務部	富良野～滝川間において、JR貨物分を含めた場合はJR北海道としては黒字になるのか。	【市長】貨物輸送は、年間の中で8月1日から翌年の3月31日までの利用となっており、農産物の6割がJR貨物で4割がトラックによる輸送と聞いている。富良野農協では約9万トンを利用しており、JR貨物による輸送コストは約18億と聞いており、乗車人数だけの数字だけで判断するのではなく、こういった経費を含め、今後各路線における状況を見極めなければならないと考えている。
総務部	今後、ホテルを建設する事業者は、鉄道があることを前提として投資しているのではないか。また、資料の中で私たちに問われていることとして3点挙げられているが、ヨーロッパでは過疎地や赤字路線でも国で鉄道を保証しており、分割民営化により国が責任を放棄したのではないと考えた場合、国に対して現状に対する責任を追及すべきではないか。	【市長】外国人観光客の受け入れを進める上で、交通体系が整備されていなければ、集客は難しいと考える。JR北海道がこのような状況になったのは、経営努力が足りなかったことが一つの要因である。言われたとおり、ヨーロッパでは国がすべて経営しているが、恐らく国は分割民営化により将来的にこのような状況になることを分かっていたものと考えている。また、経営安定基金を積立てた際の利息も当時は高く、そのため利息により安定的な経営ができていたものの、平成に入り金利が低くなってきたことから、利息だけではさまざまな経費を賄うことが困難になったことも要因の一つであると考えている。これから北海道全体の交通体系をどのようにしていくのか、各自治体で判断できるものではないと考えている。また、現在国はJR北海道の株主として自主努力

<p>総務部</p>	<p>国民の生活を守る観点からも、国に対して責任を追究すべきではないか。</p>	<p>を促している状況から、北海道が中心となって各地域がそれぞれ考え方をまとめて北海道全体の交通体系を確立していかなければならない。みなさんの意見を含め、関係機関に対して訴えていきたい。</p> <p>【市長】国に対しては陳情などにより訴えているが、JR北海道だけの問題であり、全国的な動きではない。この状況を打開するためにも北海道の交通体系を国に示す必要がある。今年実施した駅のトイレ改修など、地方自治体が協力しなければ、JR北海道は動かない状況である。エレベーターの設置や駅周辺の除排雪など、自治体が協力できることを提案するなど、自治体の姿勢を国に示していくことも必要である。</p> <p>【副市長】JR北海道から各自治体に投げかけられた話であり、自治体としてどう考え、何ができるかまとめた時点で北海道がどう動いていくのかという状況になっている。鉄路の必要性を訴えていくためにも、みなさんからのさまざまな意見が必要となる。</p>
<p>教育委員会</p>	<p>図書館の開館について試行で行われているが、曜日によって開館している時間が異なるが混乱しないか。</p>	<p>【教育長】図書館を利用しているみなさんから意見をいただきながら、どのような形が良いか試行的に実施している状況である。他の市町村においても試行することから始めている状況もあり、富良野市においても利用が見込める状況になれば、本格的に実施していくことを考えている。今後もアンケートなどにより意見をいただきながら、利用者の定着に向けて進めていきたい。</p>
<p>経済部</p>	<p>フラノ・コンシェルジュ整備事業があるが、ある人から「ボールペンや下着はどこで買うのか」という話があり、そういった案内することも考えているのか。</p>	<p>【経済部長】フラノ・コンシェルジュ整備事業は、観光案内を主としており、特に外国人観光客に対しては物品購入の案内も含めて実施する。</p> <p>【市長】例えば、文房具では金星商店が閉店し、今はせいきょう</p>

<p>経済部</p>	<p>フラノ・コンシェルジュ整備事業の中で3階に簡易宿泊施設ができるようだが、運営はどこで行うのか。規模は分からないが、市内のゲストハウスなどの営業を圧迫するのではないか。</p>	<p>の2階で購入することができるが、市民に対してもどのようなものがどこで販売しているのかを表示・宣伝していきたい。また、高齢者においては居住地からの距離的な課題もあることから、市内を巡回するバスも将来的に検討しなければならないと考えている。</p> <p>【経済部長】簡易宿泊施設の規模は、130床となり安価で外国人観光客などが泊まれるようにしており、宿泊関係の事業所が運営する予定である。</p> <p>【市長】まちづくり会社を中心となり事業を進めているが、サイクリングロードで訪れる人が増えており、特に若者の利用が多くなっている。ホテル関係者に話を聞くと6月からの観光シーズンにはホテルの宿泊料金が倍くらいになるため、若者は高いホテルにはなかなか泊まれない状況があり、富良野の宿泊を促したいことが目的として一つある。また、市街地を観光してもらおう状況を作りたいという目的もある。</p>
<p>経済部</p>	<p>サイクリングロードの表示が除雪などの影響でかなり剥がれている。整備が必要ではないか。</p>	<p>【市長】剥がれない表示にする場合は、数億かかると言われている。剥がれている箇所については塗り替えていく。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>昨年の懇談会でトイレの排水の逆流についてお話し、マンホールの老朽化が原因とのことであったが、技術的なことも含めどのように対応していくのか見解を聞きたい。</p>	<p>【建設水道部長】マンホールの蓋が市街地だけで3,300箇所あり、その大半がまだ防水処置を実施していない状況である。一斉に交換することは難しいが、破損した物などを優先的に交換しながら、計画的に進めていきたいと考えている。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>マンホールなどの整備というよりは、汚水の処理速度を早くするなどの対策はできないのか。</p>	<p>【建設水道部長】処理速度を上げるなどして、対応したい。</p> <p>【市長】どういう方法が良いのかを含めてできる範囲で対応したい。</p>

建設水道部	<p>昨年の大雨の時に、末広町の前川商店の斜め向かいの住宅が床上浸水した。道路より30センチくらい土地が低いことが原因だが、何か対応していただけないか。</p>	<p>【建設水道部長】検討していきたい。</p>
総務部	<p>町内会の役員不足が深刻である。ボランティア精神で町内会長をしているが、広報紙の配達など労力も必要である。何とかならないものか。</p>	<p>【市長】広報紙の配布できない町内会の対応も行政として検討しなければならない。町内会同士が合併するのは難しい状況があるが、行政として支援できるよう検討していきたい。また、将来的には町内会長の担い手がいない場合には、行政が責任を持ってお手伝いする状況づくりが必要と考える。</p>
市民生活部	<p>ごみの収集は、町内会の加入の有無に関わらずごみカレンダーを配っているが、アパートは管理会社から加入してもらえないようにできないか。</p>	<p>【市長】ごみの課題やアパート管理者への指導などは行政からできると考えている。</p>
総務部	<p>町内会に対して配布物が多い。電話会社から電話帳を配ってほしいと依頼が来るが、市の許可をもらっていると聞いている。</p>	<p>【市長】社協や神社なども昔からの慣習もあるが、電話帳については行政として許可はしていないので、配布方法等について整理をしたい。</p>
総務部	<p>配布物で大事なものは回覧部数で来ても、町内会で印刷して配布しているので、全戸配布にしてほしい。</p>	<p>【市長】配布物の部数の課題などを各町内会と話し合って整理していきたい。</p> <p>【総務部長】町内会長より配布物が多くて重いなどの話があり、交通安全や学校だよりなどを回覧にしている状況である。行政と町内会長との間で町内会に負担をかけないようにするために全戸配布ではなく、回覧にしている経過があり、極力配布物を減らすようにしている。今後、町内会役員の高齢化などにより、町内会組織のあり方について行政と話し合う時期に来ているものと考えている。</p>

建設水道部	佐々木製麺所と双葉車両の間に道路がつくられる予定はあるのか。	【建設水道部】民有地に入るため、歩道が切り下げられているが、土地には民有地であり道路にはならない。
市民生活部	末広コミュニティセンターのガスコンロが古く、交換してもらうことができないか。市役所が交換するのか、コミセン運営委員会側で負担するのか。	【市長】指定管理料の中で検討する。
建設水道部	除雪のために私有地の杭を外させるのはおかしい。除雪の契約はどのようなになっているのか。	【建設水道部】私有地への雪の押し付けは許可が無い限りできませんので、業者への指導と担当職員にも話をしていきたい。
総務部	木の剪定や側溝の清掃などを丁寧に実施してもらっているので、感謝したい。	【副市長】意見として受け止める。